126 号

福祉りゅうおう

社協
シンボルマーク

No.126 発行：竜王町社会福祉協議会　〒 520-2552　蒲生郡竜王町小口 4-1（福祉ステーション内）
TEL　0748-58-1475　FAX　0748-58-3739　令和元年 11 月発行

赤い羽根共同募金が始まっています

書道　柘原　菜々美 さん

ポスター　小林　七菜 さん

赤い羽根共同募金コンクール作品
最優秀作品

ぬり絵　４歳児クラス　若林　奏奈 さん

ぬり絵　５歳児クラス　本庄　絢太 さん

赤い羽根共同募金運動は、民間の運動として第２次世界大戦終戦後の昭和 22 年より始まった全国的な運動です。今年度の運動が 10 月１日からスタートし、竜王町内では自治会をはじめ、企業、商店、福祉関係事業所の方々など、多くのご協力をいただいており深く感謝申し上げます。竜王町で集められた募金は竜王町の地域で活用して参りますので、引き続き運動期間（12 月 31 日）まで皆様のご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

（詳細については P.10 に掲載しています。）

もくじ

「赤い羽根共同募金ぬり絵・ポスター・書道コンクール」最優秀作品…… 1
竜王町社会福祉大会の案内…… 2
地域福祉コーディネーターレポート・えんがわ・暖談… 3
こどもひろば…… 4
いつまでも元気クラブ…… 5
地域福祉活動計画……6・7
ぱらんてぃあ通信・プチどら★にこにこプロジェクト… 8
地域福祉ブロック別懇談会・募金商店プロジェクト・ボランティア受入事業所交流会…… 9
歳末たすけあい運動 ……10
行事予定・日本赤十字社滋賀支部決算報告・ヘルパーさん募集…11
コンクール受賞者発表・善意銀行・編集後記……12

この広報は、一部共同募金の配分金によって作成しています。

令和元年度

竜王町社会福祉大会

●大会テーマ●

おたがいさんのまちづくり

●日時：令和元年 11 月 9 日（土）
午後 1 時 30 分～午後 4 時 30 分（受付：午後 1 時～）

●場所：竜王町公民館 1 階ホール

入場無料！

●内容：第 1 部　式典　表彰状授与，感謝状贈呈
第 2 部　「ご近所さんはご近助さん」
・コーディネーター：吉村　了子 氏（住民流福祉総合研究所　研究員）

○公開マップづくり
寸劇にて紹介
○事例発表（西川自治会）
「地域支えあい しくみづくり」
○今後の展開について
近助事業と日常の見守り・生活支援

展示コーナー

・地域の活動紹介　・いつまでも元気クラブ参加者作品
・いきいき趣味活動参加者作品
・竜王町社会福祉協議会の事業紹介
・赤い羽根共同募金運動コンクール作品
・プチどらにこにこプロジェクトの活動紹介など
様々な展示を用意していますので、ぜひ、ご覧ください !!

ブース

★やまびこ作業所さんの販売コーナー
★地域のコミュニティーカフェの担い手さんによるコーヒーサービス

「社会福祉関係功労者に対する滋賀県知事表彰」「滋賀県社会福祉協議会会長表彰」を受賞されました

≪社会福祉関係者功労者に対する滋賀県知事表彰≫

●小西　精　様
民生委員児童委員として活動され、長年、地域福祉の活動向上に貢献されている

≪滋賀県社会福祉協議会会長表彰≫

●オカリナ　ドレ美　様
オカリナの演奏など、ボランティア活動を通して、地域福祉の向上に貢献されている

●髙嶋　翠子　様
民生委員児童委員として活動され、長年、地域福祉の活動向上に貢献されている

●関川　玲子　様
民生委員児童委員として活動され、長年、地域福祉の活動向上に貢献されている

令和元年度竜王町社会福祉協議会

賛助会員の募集をしています

地域福祉活動に関心があり、本会の趣旨に賛同して頂ける会社・事業所・個人のみなさまのご入会をよろしくお願いいたします。

・賛助会費　2,000 円～
・特別会費 10,000 円～

受付は竜王町社会福祉協議会です。
（役場福祉ステーション 2 階）

「うちもこんな事をやってるよー」など教えて下さい。地域福祉コーディネーターがおじゃまします。

れぽーと

地域福祉コーディネーターとしてここ数カ月各地域のコミュニティカフェを訪問し、どのような活動をされているか拝見させて頂いています。

いくつかのコミカフェを訪問してみてわかったのですが、各地域でそれぞれ違った特徴があります。基本はどこもコーヒーなどの飲み物を飲んでお喋りをされているのですが、その他にみんなで合唱をしたり、美味しいごはんを食べたり、健康について学んだり、それぞれのコミカフェでいろいろな活動をされています。

しかし、それぞれに特徴はありますがどこのコミカフェも共通して、「みんなに楽しんでもらいたい」という想いがあります。

そして、その想いを何よりも大切にされています。

地域の縁側

七里地区 コミュニティカフェまごころ

平成 30 年 11 月より「区民の誰もが集まれる場所があればいいな」という住民の方の思いを受け、有志の方々が始められました。天気のよい日は、外にテーブルを用意され、外でもカフェを楽しまれる方々もおられます。

昨年度は、平日のカフェオープンでしたが、今年度は、子ども達も参加できるようにと休日の開催に変更され、カフェの日には、多世代が集まり、大いに賑わっています。

暖談

「カフェ　ほっこり」

コミュニティカフェ「ほっこり」を立ち上げて７回目を開いたこのごろです。今年１月の終わりのおたっしゃ教室で、話し合いの中で、お喋りの場がほしいとの声を聞き、何かしたいと思っていた気持ちとが一緒になり、ちょうど町の社協の職員さんが来られていたので、お話を聞き、カフェをやろうという事になり、たまたま居合わせた４人の仲間が出来ました。ボランティアの名前は「クローバーの会」イラストは四つ葉のクローバー。カフェの名前は「カフェほっこり」です。何も資金のないところからなので、みんな持ち寄りの手作りばかりです。案内のチラシは、和尚さんのおこころです。何もないところの工夫も楽しいものです。だからこそ、2月19日にオープンする事が出来ました。どれだけの人がきてくださるかなぁと思っていたら、なんと 22 名の人達が来てくださり、当日は雨でしたが、雨の日も落ち着くなぁと、にぎやかな時間を過ごして頂けました。毎回後片付けをして、コーヒーを飲みながら、次回の手作り１品のメニューを考えます。たまたまその場に居合わせた４人の仲間です。でもこの仲間があるからこそ、そして集まってくださった人達が、おしゃべりの場が出来てよかった楽しかったと喜んでくださるのを励みに、忙しい時もありますが、今では楽しんでやっています。これからも楽しみながら楽しい場を作っていきたいと思っています。

ボランティアクローバーの会（山中）　村田千恵子

一人暮らし高齢者 クリスマス会のご案内

開催日時：12 月 17 日　火曜日
開催時間：午前 10 時～午後 2 時
開催場所：弓削ふれあいプラザ
（希望者は送迎いたします。）

65 歳以上のひとり暮らしの方で新たに参加をご希望される方は、社協までお問い合わせください。

この事業は歳末たすけあい募金を活用して実施しています。

一人暮らし高齢者 見守り配食事業

９月 14 日（土）に「季節のお弁当」をお届けしました。グループぐらちゃんの皆さんがお弁当を調理してくださり、各地区の民生委員さんが対象の高齢者のお宅を１件１件訪問し、お元気な様子を確認しながらお届けしました。

季節の食材を活かしたお弁当と民生委員さんとの会話に、皆さん喜ばれていました。

こどもひろばのページ

竜王町保健センターにて開催中！！
【お問い合わせ】
58-1475

Facebookを開設しています。ひろばの様子や行事予定を掲載中です!! QRコードよりアクセスしていただけます。行事予定は、毎月発行のひろばだよりもご覧ください。

put idora

菜の花さんの流しそうめん　8／2

恒例の夏の風物詩、竹の樋を使った本格的な「流しそうめん」に今年も沢山の親子が参加され、とても賑やかでした。

低年齢児のお母さんからは「生まれて初めて食べました!」や「毎年楽しみです。親子一緒に何回もおかわりしました。」等嬉しい感想がありました。これも菜の花グループの皆さんのおかげです。

ありがとうございました。

学年別ひろば開催中!!

今年度も色々な活動を楽しんでいます。

0歳児はクッキングでお母さんたちがホワイトシチューを作ってくださり、1歳児は手作りおもちゃで遊びながら親子同士の輪が広がっています。

2歳児は全身を動かし、体力作りに挑戦!

どの学年もみんなとってもいい顔!

一人一人の成長が見られます。

中学生ボランティア　8／5～8

今年も大勢のお兄ちゃん・お姉ちゃんが来てくれました。子ども達は中学生のパワーに少しビックリしていましたが、大好きな水遊びやおもちゃで遊んだりする内に距離を縮め、親しくなっていけました。

中学生たちには、今回のボランティア体験で優しい笑顔と話しかけの大切さを知っていただけたと思います。

青年団さんと遊ぼう　9／10

6名の団員さんが紙芝居や色とりどりの風船を見せてくださり、子ども達は興味津々!だけどちょっと恥ずかしくてお母さんにぺったり…そんな子ども達に青年団の皆さんは優しい目で気長に接してくださったので和やかな雰囲気になり、ゆったりと楽しめました。

きらきらさんと遊ぼう　9／5

シルバー人材センターから来てくださったきらきらさん。今回はハロウィンの帽子を持ってきてくださり、モールやポンポン、ハロウィンの折り紙等を親子で飾り、ステキな帽子が完成しました。また沢山のひもに付いてある色々なお菓子も用意してくださり、サイコロを振って出た数のお菓子をゲットできる楽しいゲームで盛り上がりました。

いつも沢山準備をしていただき感謝です。

★他にもイベントを開催しています

毎月のおたんじょう会

図書館でお話タイム

この広報は、一部共同募金の配分金によって作成しています。

いつまでも元気クラブ

★鏡・弓削・鵜川の３つのふれあいプラザで、介護予防・認知症予防の取組みを開催中！！
町内在住の概ね 60 歳以上の多くの方々に参加していただいています。

日曜大工

月に２回、木の香りに包まれながら、棚やベンチ、花瓶立て、靴箱などいろいろな物を製作しています。

講師の方に設計図をかいてもらって、きちんと寸法を測りながら木を切ったりビスで止めたり、自分だけのオリジナルの家具が出来上がっていきます。

思い出めぐり（回想法講座）

高島市から講師の方をお迎えして、３回にわたって回想法の講座を開きました。認知症の予防効果があるということで、講師の方の実体験やパワーポイントを使った講義に熱心に耳を傾けておられました。

牛乳パックで小物作り

家の中でたまっている牛乳パックを使って何かできないかなと、椅子や小物入れなどを試行錯誤しながら作っています。同じものでも、使う布などを工夫することで全く違ったものが出来上がります。

これで安心　地域デビュー

定年後の自由時間は 20 歳から 60 歳までの労働時間とほぼ同じと言われています。この長い第２の人生をどうやって自分らしく生きていくか。そのヒントとして、地域での活動や趣味、ボランティアなどを始めるきっかけづくりを「助けられたい・助けたいカード」を使ってみんなで考えました。

ゆったりヨガ

３ヶ月に一度の講師を招いてのヨガ教室です。準備運動から始めて、呼吸を整え、ゆっくりとポーズを決めて、体の隅々までリフレッシュしました。腰痛予防や肩こりに効く体操も教わりました。

焼肉のたれ作り

バーベキューやいろいろな料理に重宝する焼肉のたれ。材料を細かく刻んでミキサーにかけて、意外に簡単にできました。合間にかぼちゃの白玉だんごと抹茶のカプチーノをデザートに作ってみんなでおいしくいただきました。

★折り込み誌のご案内★

今号に、今年度「パソコンのすすめ」に参加された方々がパソコン操作を学び、 作成されたミニコミ誌を折り込んでいます。

●毎月の予定は、１日発行「広報りゅうおう」に折り込んでいます。また、社協のホームページでも掲載していますので、ぜひ、ご覧ください。

この広報は、一部共同募金の配分金によって作成しています。

基本計画（２）住民相互の地域での見守り・支えあい活動の充実

誰もが生活の不安や困りごとなどを抱えたまま、家庭や地域で孤立することがないよう、また、適切に福祉サービスを利用できるよう、地域団体等と連携し、不安や困りごとなどを抱えた人の把握や見守り体制の充実に努めます。

福祉サービスでは対応しきれない生活の困りごとについて、種々の福祉関係機関と連携して支援したり、地域で支えあう活動の取組みの推進を図ります。

◆実施計画①　お互いのことを知りあうきっかけづくり

地域での様々な事業を通した住民が集う場づくり

地域福祉コーディネーターによる地域訪問や参加

支えあいマップづくり

◆実施計画②　見守り活動の推進

助けられ上手講座の開催

住民を対象とした研修会や懇談会の実施

- 近助事業による定期的な見守り活動の実施
- 福祉委員会や地域住民同士の見守り声かけ活動の推進
- 見守りを兼ねた配食事業の実施

◆実施計画③　地域福祉コーディネーターとすすめる住民の支えあい活動や仕組みづくりの推進

- 地域の実情に合わせた見守り機能の整備や支えあい活動の仕組みづくりに向けた協議
- ちょボラの考え方の啓発と取組の推進
- 生活支援コーディネーターとの連携

◆実施計画④　ボランティア活動の推進

- 助成金や共同募金を活用した生活支援ボランティアや地域の実情に即したボランティア活動の立ち上げ支援

基本計画（３）　地域の活動拠点の活用

誰もが身近な地域で活動できるよう、集会所や公共施設の他にも地域の福祉活動拠点となる場の活用を促進するとともに、福祉施設を活用できるよう進めます。

◆実施計画①　集会所、公共施設、福祉施設などを活用した地域の「縁側」づくり

ふれあいプラザの活用

地域での介護予防や健康づくりなど多目的な取組みの実施

地域の身近な拠点（場所）を活用して…

- 社会福祉法人の福祉施設での地域住民に開かれた取組み
- 社会福祉法人の情報交換会の実施

これらの取り組みは、竜王町社協だけでは、実現できるものではありません。地域福祉活動計画は地域の皆さまと各関係機関、団体が一緒に取り組む５年間の計画です。計画を実現に近づけていくため、各地区での地域福祉活動へのご参加をよろしくお願いいたします。

この広報は、一部共同募金の配分金によって作成しています。

地域福祉活動計画を策定しました ～その③～

前号に引き続き、社協地域福祉活動計画についてお伝えします。
去る６月１日には、町の広報誌へ折込みで町内のみな様へ《地域福祉活動計画概要版》を配布させて頂きました。社協のホームページには詳細版を載せておりますので、『竜王町社協』で検索して頂けましたら幸いです。
今回はこの地域福祉活動計画の中から、３つの目標のうちの２つめ「であいふれあいで絆づくり」についてお伝えします。

目標2 であいふれあいで絆づくり

住民同士がお互いに知りあい、信頼関係を築くことが大切であり、困ったときには気軽に相談し、助けあいができるように、日頃から世代間交流や健康づくり、おしゃべり、集う場など、お互いのつながりを深める場づくり、小地域福祉活動などの取組みを通して、地域の絆づくりを進めます。

地域福祉活動計画ではこの「目標２」を実現していくために３つの基本計画を定めています。
この基本計画に対して、各地区の福祉委員会や住民の皆さん、当事者団体などの各種福祉団体とともに取り組んでいくための実施計画を定めています。
ここでは、実施計画に基づいて地域の皆さんと一緒に取り組む具体的な内容をご紹介します。

基本計画（１）多様な交流の場づくり

同じ悩みや不安などを抱える者同士の交流の場、世代や障がいの有無に関わりなく地域住民みんなが相互に理解しあい、いきいきと生活できるよう多様な交流の場やきっかけづくりを推進します。

◆実施計画① 子ども・子育て世代・高齢者を対象とした取組みの充実

地域での子育てサロン

子どもひろばの実施

高齢者いきいきふれあいサロンの実施

生涯現役事業の実施

◆実施計画② 多世代交流や多様な主体の交流の推進

・コミュニティカフェに取組む方たちの交流や情報交換会の実施
・歳末ふれあい事業助成金の活用

誰もが気軽に集える居場所づくり（コミュニティカフェ）の実施

子ども食堂の実施

プチどら★にこにこプロジェクトの実施

子どもひろばなどでの多世代交流の実施

◆実施計画③ 当事者団体、福祉活動団体の自主的な活動の推進

・当事者団体や福祉活動団体の助成金を活用した自主的な活動の実施と情報発信
・子育て当事者のグループ化に向けた取組

ぼらんてぃあ通信

★竜王小学校・竜王西小学校で各小学校 4 年生の授業の一環で福祉学習の支援を実施しました

車いす体験
竜王小 9/26、竜王西小 10/16

介助する人、車いすを利用する人、付き添う人をそれぞれが体験。

視覚障がい者理解・点字体験
竜王西小 10/9、竜王小 10/30

視覚に障がいのある方やガイドヘルパーさんに日常生活などのお話をしていただきました。

高齢者の理解「高齢者疑似体験」
竜王小 10/4

高齢者疑似体験セットを使い、約 70 年後を体感しました。

それぞれの学習で、色々な人からのお話や体験を通じて、児童たちは、車いすを利用される方や障がいのある方を思いやる気持ちや新たな学び、今の自分たちなら何ができるかなどを考えることができました。

★ボランティア交流新年会のお知らせ

日頃の感謝の気持ちをこめて、ボランティア新年会を開催いたします。

■日　時　令和 2 年 1 月 25 日（土）　午前 10 時～午後 1 時まで
■場　所　鵜川ふれあいプラザ
■参加費　500 円
■内　容　ご飯を食べながら日頃の活動で感じていることや思っている事等について、みんなで楽しく語り合いましょう。

プチどら★にこにこプロジェクト

7/30（火）鵜川ふれあいプラザにおいて、にこにこ★プロジェクトに参加する親子や活動を卒業された親子、地域の方々など総勢 40 名の方々にお集まりいただき、NPO 法人りゅうおうの職員の方々を講師に迎え認知症に関するセミナーを開催しました。

寸劇や○×クイズがあり、参加者からは、「勉強になった」「今後の参考にしたい」などの感想がありました。

セミナーの最後には、受講修了証とオレンジリングを講師の方々より、お渡しいただきました。

この広報は、一部共同募金の配分金によって作成しています。

地域福祉ブロック別懇談会

「近助事業と暮らしの助け合い」を開催しました。

誰もが安心して暮らせるまちづくりをより進めるため、社協は地域福祉活動計画（計画期間 H31 年度～ R5 年度）に基づき、毎年地域福祉ブロック別懇談会を行っています。

今年度は、10 月 8 日（火）・9 日（水）・10 日（木）に自治会（区）長さん、民生委員児童委員さん、福祉委員さん、防災に関係する団体長さんなどにご参加いただき、それぞれの地域でできる災害時の助け合いと、暮らしの助け合いについて意見交換を行いました。

地域の災害時の取組みの状況に合わせ、共助の仕組み作りや、さらにそこから近所同士の見守り助け合い活動まで広げた取組みへと、その大切さを確認し合いながらこれからの各自治会での体制づくりについて熱心に話し合われました。

～当日の会話から、一部ご紹介します～

- **おせっかいをやきたいが、相手の方の反応を考えると一歩が進めない。**
- 地域で災害時の登録カードを作成するために各世帯にカードを配布したら 90%の回収率だった。**「誰もが、助けてほしいと思っている。」**
- 在所のために何かやりたい。個人の思いは、他の人に引き継ぐことは難しいが、システムを引き継ぐことは難しいことではない。システム作りが大事。

《第 1 日目　美松台から事例発表》

＊＊＊ お忙しい中にも関わらず、たくさんの方にご参加いただきありがとうございました。＊＊＊

❀ 募金商店プロジェクト ❀

募金商店プロジェクト

10/14 に開催されたスキヤキプロジェクト in 竜王町産業フェアにご出店され、“募金商店プロジェクト”にご協力をいただきました。

ご協力ありがとうございました！

- アインズ（株）
- あゆみ福祉会 工房しゅしゅ
- Kitchen パル
- 近江牛　岡喜本店
- 竜王町そば振興会
- ミリューの会
- 竜王ふなずし工房
- やまのうえレディース
- （有）澤井牧場ＣＡＲＮＥサワキ
- 竜王きのこ農園レコズファーム
- グリーン近江農業協同組合　竜王支店
- 道の駅アグリパーク竜王
- 道の駅竜王かがみの里
- （有）古株牧場
- あえんぼグループ
- 山之上生産組合

（順不同・敬称略）

この募金は、地域の福祉の推進のための助成金として各自治会の福祉委員会への助成に使わせていただきます。

『ひきこもり等ボランティア受入事業所交流会』を開催しました

竜王町社協では、平成 28 年度より、ひきこもりの方などへの就労準備支援として竜王町発達支援課と連携し、町内の 5 事業所にご協力いただき、ステップアップのためのボランティア体験を実施しています。

当日は、ご協力いただいている事業所さまにもご参加いただき、これまでの取組みの振り返りや、評価、今後の取り組みに向けての意見交換を行いました。4 年目を迎えたこの事業ですが、ボランティア体験が自信へとつながり、就労へと一歩を踏み出した若者、次の段階へと緩やかにステップを踏んでいる若者など、それぞれが自信を得る体験となりました。交流会では、「自身の課題や得意不得意を再確認し見つめなおすことができた」、「やわらかい雰囲気が本人の居場所づくりにもつながった。」など、取り組みを評価する意見も聞かれ、今後の継続的な取り組みを確認しあう場となりました。

今後は、飼育など動物と触れ合うボランティア活動ができる事業所などにも参画していただき体験の場の充実を図っていく予定です。

◆ 現在、ご協力いただいている町内事業所 ◆

① 勝見農園　② 杉本ばら園　③ デイサービスセンター樹
④ グループホーム希望の家 綾戸　⑤ 万葉の里　（順不同）

歳末たすけあい募金助成事業の申請受付が始まります！

竜王町共同募金委員会では、12 月 1 日～ 12 月 31 日の期間、歳末たすけあい運動を実施いたします。
皆さまからいただいた募金は、住民同士の交流を図り、福祉のまちづくりの推進のため、地域住民、ボランティア団体、各種団体が実施する下記のような地域のたすけあい運動に活用されます。

歳末たすけあい募金の助成を受けるには申請が必要です。所定の申請書を 11 月 1 日から竜王町共同募金委員会（事務局社協）に設置します。下記をご確認のうえ、必要事項をご記入いただき、竜王町共同募金委員会にご提出ください。（申請用紙は、社協の窓口やホームページにも掲載しています。）

【申込期間】　令和元年 11 月 5 日（火）～ 11 月 29 日（金）

■歳末たすけあい募金助成事業について

配分内容	申請できる人（団体・グループ）	
①個人見舞事業	(1) 住民税非課税世帯 (2) 失業中の方 (3) 災害被災者	左記の (1) ～ (3) の方で経済的に困窮している方（生活保護世帯を除く）
②おせち料理宅配助成	①満 80 歳（12/31 現在で）以上のひとり暮らし高齢者 ②満 80 歳（12/31 現在で）以上の高齢者世帯。ただし世帯全員が条件にあてはまること。 ※実態として上記の状況の方とし、①②の方以外の親族などが同一敷地内に居住する場合は対象外といたします。また、高齢者施設等で食事が提供される環境にお住まいの方は除外されます。	
③小地域ふれあい事業助成	各自治会（別途文書にてご案内いたします。）	
④福祉関係団体による歳末事業助成	町内のボランティア団体・各種団体・障がい者など当事者団体	

＜審査方法＞　提出された申請書は、竜王町共同募金委員会審査委員会で審査が行われます。
＜お問い合わせ＞　竜王町共同募金委員会（竜王町社会福祉協議会内）

★竜王町赤い羽根共同募金委員会オリジナルピンバッジの紹介★

竜王町社会福祉協議会のマスコットキャラクター「プチどら君」とコラボしたオリジナルバッジを窓口にて 500 円以上募金をしていただいた方にお渡しさせていただきます。
全額が地域の福祉活動を応援する「赤い羽根共同募金」へ寄託されます。
お問い合わせは、竜王町共同募金委員会（事務局社協）までお願いします。

◆義援金の受付◆

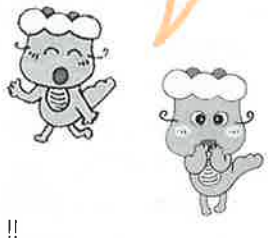
現在、義援金を受け付けています。お寄せいただいた義援金は、滋賀県共同募金会および日本赤十字社を通じて、被災地にお届けいたします。皆さまの温かいご支援をよろしくお願いいたします。

- 令和元年 8 月佐賀県豪雨災害義援金 …… 受付終了：令和 2 年 2 月 28 日（金）
- 令和元年台風 15 号千葉県災害義援金 …… 受付終了：令和元年 12 月 30 日（月）
- 令和元年台風 19 号災害義援金 …… 受付終了：令和 2 年 3 月 31 日（火）

受付時間　8 時 30 分～ 17 時 15 分　　受付場所　竜王町社会福祉協議会

行事予定

行事予定は HP にも掲載していますので、ご覧ください！それぞれの事業の詳細については、竜王町社会福祉協議会（☎ 58-1475 FAX58-3739）までお問い合わせください！
Line@ にも情報を流しています。ぜひお友達登録を！
QR コードは裏面に記載しています。



■竜王町社会福祉大会

（詳細については、２ページに掲載しています）

・日時：11/9（土）午後 1 時 30 分～午後 4 時 30 分　・場所：竜王町公民館 1 階ホール

■心配ごと相談所

日常生活のあらゆる問題にお応えします。予約制ではありませんので、ご自由にお越しください。

11 月…1（金）、11（月）、21（木）　12 月…2（月）、11（水）、23（月）
1 月…14（火）、21（火）

・場所：竜王町勤労福祉会館　1 階研修室　・時間：午前 10 時～午前 12 時

■弁護士無料相談会

家庭問題や金銭問題など様々な問題に対し弁護士が解決に向けたアドバイスを行います。
一人 30 分の完全予約制ですので、12 月 6 日（金）までに社会福祉協議会にご予約ください。

・日時：12/13（金）午後 1 時～午後 3 時　・場所：竜王町勤労福祉会館　1 階研修室

■ランチカフェえんがわ（場所：鵜川ふれあいプラザ）

11/29（金）、12/27（金）、1/31（金）各日共午前 11 時 30 分～午後 2 時
★ 500 円ランチ希望の方は要申込みです！!
★ケーキセットも始めました。ケーキセット（七里の MILK さんのケーキです）は予約なし限定 10 セット !!

■こどもひろば（場所：竜王町保健センター　2 階）

・11/5（火）お出かけ相談（ハローワーク）　・11/12（火）きらきらさんとの交流　・11/28（木）児童虐待講座
・11/26（火）27（水）子ども服リサイクル　・12/19（木）トトロさんとのお話し会　クリスマス会

■いつまでも元気クラブ【下記の講座は、要予約です】

・着物リメイク講座「着物生地で自分にピッタリのチュニックを作りましょう」【継続で 4 回（月 1 回）】
初回 11/28（木）午前 10 時～午後 3 時まで　★お弁当持参 OK　場所：弓削ふれあいプラザ

・笑顔で延ばそう健康寿命　講師：中原今日子さん　1/27（月）午前 10 時～　場所：鵜川ふれあいプラザ

■一人暮らし高齢者のつどい　クリスマス会（場所：鵜川ふれあいプラザ）

・12/17（火）午前 10 時～午後 2 時（該当の方には、文書にて案内を送付します。）

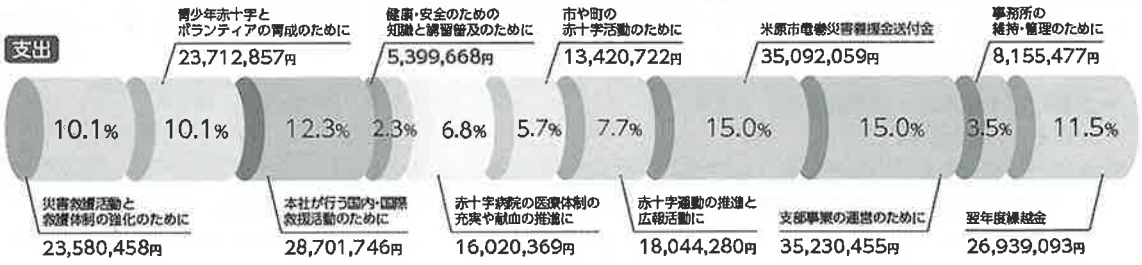
■ボランティア交流新年会（場所：鵜川ふれあいプラザ）

・1/25（土）午前 10 時～午後 1 時（★参加費 500 円）

◇ 日本赤十字社滋賀県支部 平成 30 年度決算のご報告

総額 234,297,184 円

ご支援・ご協力ありがとうございました。



県民の皆さまからお預かりした国内義援金は、本社を通じて全額被災地の義援金配分委員会へ送金いたしました。
（ただし、米原市竜巻災害義援金を除く、国内義援金は上記収入、支出には含まれておりません）

社協のホームヘルパーさん（臨時職員）募集　★土日・祝日 出勤できる方希望！

資　　格：介護福祉士又はヘルパー 2 級以上
勤務時間：7：30 ～ 18：30 の間の 8 時間 45 分（休憩 1 時間含む）の勤務とする
給　　与：日給 7,000 円　ヘルパー手当（1,500 円 / 日）通勤手当支給、社会保険完備
待　　遇：処遇改善手当 30,000 円 / 月を 10 月、4 月に 6 ヶ月分ずつ支給（11/1 現在、実績による。）
有給休暇：初年度 10 日あり（2 年目以降付与日数加算あり）
勤務場所：竜王町内

お気軽にお電話ください。

2019 年「赤い羽根共同募金ぬりえ・ポスター・書道・川柳コンクール」受賞者決定!!

竜王町共同募金委員会審査委員会にて厳正な審査の結果、以下の方々の受賞が決定しましたのでご紹介いたします。受賞されたみなさんには、11 月 9 日（土）に開催される竜王町社会福祉大会にて表彰状と記念品の贈呈が行われます。
また、応募いただいた皆さんの作品は、11 月 9 日から 12 月 27 日まで公民館交竜フロアに展示します。

● **〈4 歳児クラスぬりえ〉 出品数：11 点**
最優秀賞：若林 奏奈 さん　優秀賞：田中 玲花 さん

● **〈5 歳児クラスぬりえ〉 出品数：18 点**
最優秀賞：本庄 絢太 さん　優秀賞：佐橋 里輝斗 さん

● **〈小学生ポスター〉 出品数：8 点**
最優秀賞：小林 七菜 さん　優秀賞：釜増 瑠花 さん

● **〈小学生書道〉 出品数：51 点**
最優秀賞：柘原 菜々美 さん　優秀賞：田中 愛彩 さん

● **〈川　柳〉◎中学生 出品数：286 点**
最優秀賞【伝わるよ　たった一言　ありがとう】田中 凛音 さん
優秀賞　【「ありがとう」　お礼に笑顔の　おすそ分け】野田 真聖 さん

田中　玲花 さん

佐橋　里輝斗 さん

田中　愛彩 さん

釜増　瑠花 さん

コンクール期間中には、オリジナル募金箱の作品も募集しました。お寄せいただいた募金箱は、赤い羽根共同募金運動の期間中、作品の下に記載している場所に設置させていただきます。

図書館
鵜川　維幸 さん

国民健康保険診療所歯科
小吹　さくら さん

福祉課
村田　亜美 さん

保健センター
村居　幸湖 さん

未来想造課
中江　清太郎 さん

税務課
三崎　蒼空 さん

住民課
西村　幸之佑 さん

あたたかい善意の心をありがとうございました。

竜王町社会福祉協議会善意銀行預託（R1.7.16 ～ R1.10.15）

★金銭口座≪敬称略・順不同≫
・匿名　20,000 円

★物品口座（古切手、ベルマーク、テレフォンカード等）≪敬称略・順不同≫
・デイサービススイッチオン竜王、竜王町役場、湖東短詩研究会、（株）ヤマタケ創建、（株）丸安商事

編集後記

過日、「敬老の日」を前に 100 歳以上の高齢者が全国で 71,238 人（内、滋賀県では 796 人）最高齢の女性は、世界最高齢に認定されている明治 36 年生まれの 116 歳、一方男性は明治 40 年生まれの 112 歳とのことで、「健康推進や介護予防の取り組み等、複合的な要因」によるもので、今後も増加傾向は続き、10 年後の 2029 年には 18 万人を超える見込み、との推計が新聞報道されていた。　高齢者の一員として、不摂生を慎み健康体で平均年齢程度までは生きたいと思う昨今である。　K.K

福祉りゅうおうに関するお問い合わせは、**竜王町社会福祉協議会**
住所：竜王町小口 4-1　福祉ステーション 2 階　電話：58-1475　FAX：58-3739

竜王町社協ホームページ　竜王町社協 LINE@　お友達登録よろしく！